

事業報告

1 事業概要

令和6年度は、公益財団法人の趣旨をふまえ、魅力ある市民文化の創造・地域文化の振興に寄与することを目的とした事業の充実化を図り、関係機関と連携し取り組みました。

事業につきましては、事業計画に基づき多くの方々に多様な文化芸術に触れる機会、鑑賞の場を提供しました。

施設の管理運営につきましては、宇都宮市文化会館、宇都宮美術館及びうつのみや文化の森の指定管理者として、施設の「管理に関する基本協定書」に基づき適切に管理するとともに、財団危機管理基本計画に基づいた安全対策への取組や、安全・安心に利用できる施設環境の強化に努めました。

(1) 宇都宮市文化会館

文化芸術振興事業につきましては、文化芸術活動の育成・支援、地域文化の創造、舞台芸術鑑賞を主要事業と位置づけ、自主財源である文化振興基金を活用した自主事業 46 事業と、特定費用準備資金活用事業 3 事業、宇都宮市から委託を受けて実施した受託事業 23 事業の合計 73 事業を実施しました。

「ウィーン少年合唱団」公演と「東京フィルハーモニー交響楽団演奏会」では、限られた資金を有効に活用するため、文化庁文化芸術振興費補助金の採択を受けて開催しました。また、この補助金を受けるにあたり、小学生から 18 歳以下の子ども 300 名を無料招待し、芸術鑑賞体験の機会を提供しました。

地域文化の創造事業では、将来の文化芸術活動の担い手の育成・支援や地域の文化芸術活動の発展と創造を目的として、「舞台体験ワークショップ」や「企業連携事業」等の事業を企画・実施し、好評をいただくことができました。

ア 文化芸術活動の育成・支援事業

次代を担う青少年向けにワークショップ・鑑賞講座の充実を図りました。鑑賞の場、体験の場となる受け皿としての役割を併せ持つ事業を展開することにより、文化芸術の普及啓発を図りました。

- ・「宇都宮市小学校 日本舞踊鑑賞教室」では、宇都宮市と日本舞踊振興財団と連携し、市内小学生を対象に、実演を通して日本舞踊を学習する鑑賞教室を開催しました。
- ・「オーケストラ鑑賞講座 ファミリーコンサート」は、オーケストラの解説、指揮者・ゲストの話、楽器紹介等を通じて、音楽文化の振興、クラシックの普及に努めるとともに、子供の音楽への関心等を高めることで、将来の文化芸術活動の担い手を育成することを目的として開催しました。
- ・伝統音楽及び古典芸能等の普及啓発を図る目的で開催している芸術文化講師派遣事業「ふれあい文化教室」は、市内の小中学生を対象に通年で実施し、参加者は延べ 10,117 人となりました。
- ・県内高校のダンス普及及び技術の向上を図る目的で「高校生ダンス新人大会」を実施しました。

イ 地域文化の創造事業

地域と連携した事業や地域の文化資源を活かした事業を展開し、市民文化の振興と創出に努めました。

- ・市内の専門学校で音響や照明を学んでいる学生を対象として、実際の舞台設備を使って、より実践的な学びの場となる「舞台体験ワークショップ」を開催しました。
- ・地域の方々が身近に文化芸術にアクセスできる環境を構築し、地域文化の振興や活性化に寄与するため、「企業連携事業」を開催し、好評をいただきました。

ウ 舞台芸術鑑賞事業

多様な文化芸術や優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供を目的として、多様なジャンルの事業を実施しました。

- ・4月には「ウィーン少年合唱団」公演を実施し、市民に一流の舞台芸術を鑑賞する機会を提供しました。シューベルト組による“天使の歌声”をお届けし、多くのファンを魅了した公演となりました。
- ・11月には「東京フィルハーモニー交響楽団演奏会 あれがパリの灯だ！ Vol.1」を実施しました。栃木市出身のさかはし矢波氏をソリストに迎え、良質な舞台芸術を鑑賞する機会を提供しました。
- ・11月には児童劇「しまじろう」公演を実施し、市民に家族で楽しめる公演の鑑賞機会を提供しました。

令和6年度の総入場者数は、自主事業71,924人、特定費用準備資金活用事業2,894人、受託事業33,634人、合計108,452人となりました。

(2) 宇都宮美術館

文化芸術振興事業におきましては、展示事業、美術作品の収集・保管・貸出事業、教育普及事業、地域・学校との連携事業、データベース活用事業を実施しました。

ア 自主事業

(ア) 地域・学校との連携事業

美術館、友の会、豊かな郷づくり推進協議会からなる実行委員会を組織し、地域・学校との連携事業として「子どもフェスタ in 文化の森 2024」を実施しました。参加者数は5,000人でした。

イ 受託事業

(ア) 展示事業

a コレクション展

3回開催し(うち1回は令和5年度第3回コレクション展の6日間)、第1回では「過去と未来をつなぐカギとしての美術作品」をテーマとして掲げた展示を構成しました。第2回では触れる彫刻を展示するなど、さまざまな手法でコレクションを紹介しました。観覧者数は36,372人でした。

ｂ 企画展

4 本の企画展を開催しました。昨年度に引き続き開催の「イヴ・ネッツハマー ささめく葉は空気の言問い」は 36 日間の開催で 6,273 人にご来館いただきました。「大川美術館コレクションによる 20 世紀アートセレクション」は 13,063 人、「コスチュームジュエリー ―美の変革者たち―」は 15,066 人にご来館いただきました。「第 6 回 宇都宮美術の現在展」は 3 月末日時点で 5,396 人の来館者がありました。

(イ) 美術作品の収集・保管・貸出事業

当館の収集方針に基づき、美術作品の収集調査活動を行いました。令和 6 年度はラウル・デュフィのリトグラフ《電気の精》(10 点組)のほか、デュフィの木版画 1 点、陽咸二の彫刻 1 点を収集し、収蔵作品の合計は 6,979 点となりました。

また、貸出事業として東京ステーションギャラリーをはじめ、18 館に 25 点の作品を貸し出しました。

(ウ) 教育普及事業

企画展開連事業として、展示内容にあわせた講演会やワークショップ、生き物の観察などの体験を通してうつのみや文化の森の魅力を感じていただく「自然観察会」、地元の音楽家を紹介する「森のコンサート」など、幅広い事業を開催しました。教育普及事業※の合計参加者は 3,023 人となりました。

※学校等での教育普及事業は以下の(エ)に含む

(エ) 地域・学校との連携事業

地域・学校と連携し、美術館の特性を生かした事業を展開するため、訪問鑑賞会や各種出前講座を実施しました。小学校での「トビダス美術館」は 7 校、「アートーク」は 2 施設に学芸員が出向いて実施しました。また館長講座や獨協医科大学との協働事業など、地域・学校との連携事業の合計参加者は 808 人となりました。

(オ) データベース活用事業 (ICT 活用事業)

活用事業の実施に向けて、収蔵作家のデータ整備を順次進めました。

令和 6 年度の宇都宮美術館総観覧者・参加者数は、自主事業 5,000 人、受託事業 80,001 人、合計 85,001 人となりました。

(3) 施設貸与及び施設管理

ア 文化会館施設貸与

多くの市民の方々に親しみやすく、利用しやすい施設とするために、施設受付予約システムやホームページを活用した施設の空き情報の提供、オンライン決済・キャッシュレス決済を導入して多様化する利用者ニーズに応えるなど、利用者の利便性向上と利用促進に努めました。

その他、グランドホールのデジタルサイネージを活用して、利用者に対する案内機能と広報機能の向上を図りました。

また、駐車場の混雑対策の一環として、YouTube 上で駐車場の状況のライブ配信を開始するとともに、危機管理対策として、館内外及び事務所内に監視カメラを増設しました。

大・小ホールをはじめとする各施設の年間延べ利用日数は 2,960 日で、総利用者数は 454,096 人、前年度比 49,967 人の増となり、施設利用料金は 105,347,050 円、前年度比 332,020 円の減となりました。

イ 美術館施設貸与

宇都宮美術館の講義室は、10 件(前年度 13 件)の利用がありました。そのうち 8 件の利用が 100%減免で、施設利用料は 26,620 円(2 件)でした。

ウ 施設の管理運営

宇都宮市文化会館と宇都宮美術館及びうつのみや文化の森の指定管理者として、両施設の「管理に関する基本協定書」に基づき、快適で安全・安心な環境の維持と提供に努めました。

エ その他

施設利用者の利便性とサービス向上・促進を図るため、施設内自動販売機の運用や文化会館プレイガイドにおいて、各種チケットの委託販売、美術館ミュージアムショップの運営を行いました。また文化会館の営業時間内で公共交通機関の利用が困難な時間帯があるため、公共交通の需要が高い催物の際は臨時バスを運行することで、公共交通を補完して施設利用者の利便性を確保しました。

2 事業内容

(1) 宇都宮市文化会館

ア 自主事業 (基金事業)

財団の自主財源を活用して、文化芸術活動の育成・支援事業、地域文化の創造事業、舞台芸術鑑賞事業を実施しました。

(ア) 文化芸術活動の育成・支援事業

a 教育普及事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	クラシック入門講座	10/6 (日)	小ホール	クラシック入門編のオー ケストラコンサート	有料	300	298
2	栃木県吹奏楽 講習会	2/15・16 (土・日)	大ホール	中学校・高等学校におけ る吹奏楽部員及び指導 者への講習会	無料	1,200	1,200
3	文化会館・美術館 連携事業 2024	—	—	文化会館と美術館の双 方の技術・知識を提供し あい行う連携事業	—	—	実施なし
教育普及事業(3 事業)小計 / 2 事業実施						1,500	1,498

b 文化芸術活動の発表機会提供

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	栃木県高等学校総 合体育大会ダンスコ ンクール	5/24 (金)	大ホール	県内高校生によるダンス コンクール	無料	1,000	1,100
2	高等学校演劇連盟 夏季研究発表会	7/21・22 (日・月)	小ホール	高等学校演劇連盟加盟 校による演劇の発表会	無料	400	800
3	中学校演劇研究 発表会	7/26・27 (金・土)	小ホール	市内中学校演劇部によ る演劇の発表会	無料	400	450
4	栃木県吹奏楽 コンクール(6 日間)	7/29～31 (月～水) 8/10～12 (土～月祝)	大ホール	栃木県吹奏楽連盟加盟 団体(小学生から一般団 体まで)による吹奏楽コ ンクール	有料	10,000	8,200
5	NHK 全国学校 音楽コンクール	8/7・8 (水・木)	大ホール	県内の小・中・高生によ る合唱コンクール	無料	1,200	900
6	栃木県高等学校吟 詠剣詩舞発表大会	8/25 (日)	小ホール	栃木県内中高等学校の吟 詠剣詩舞発表大会	無料	250	100

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
7	栃木県 合唱コンクール	8/25 (日)	大ホール	栃木県合唱連盟加盟団 体(小学生から一般団体 まで)による合唱コンク ール	有料	1,200	2,000
8	高校生ダンス新人 大会	11/2 (土)	大ホール	県内高校生によるダンス 大会	無料	1,000	1,000
9	宇都宮第九合唱団 演奏会	12/7 (土)	大ホール	地元合唱団とプロオーケ ストラによる第九演奏会	有料	1,200	1,200
10	栃木県交響楽団 定期演奏会	2/9 (日)	大ホール	県を代表するオーケスト ラによる演奏会	有料	1,200	1,236
11	いわむらかずお ミュージカル	3/22 (土)	大ホール	日本を代表する絵本作 家のミュージカル	有料	1,200	900
文化芸術活動の発表機会提供(11 事業)小計／ 11 事業実施						19,050	17,886
文化芸術活動の育成・支援事業(14 事業)小計／ 13 事業実施						20,550	19,384

(イ) 地域文化の創造事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	出前寄席 1 回目	8/20 (火)	上河内地区 市民セ ンター	市内各施設に出向き、寄 席と地元文化団体との協 働事業を開催	無料	70	55
2	出前寄席 2 回目	8/21 (水)	河内地区 市民セン ター	市内各施設に出向き、寄 席と地元文化団体との協 働事業を開催	無料	70	76
3	舞台体験ワークシ ョップ	8/30(金) 11/12(火)	小ホール	舞台技術を学んでいる市内 専門学校の生徒を招いて、 舞台職員を講師とした実践 的なワークショップを開催	無料	50	130
4	地域連携事業 宇都宮メディア・ア ーツ専門学校卒業 公演	1/25 (土)	小ホール	上記ワークショップによる 経験をベースとして、文化 会館と専門学校で連携事 業を開催	無料	250	150
地域文化の創造事業(4 事業)小計／ 4 事業実施						440	411

(ウ) 舞台芸術鑑賞事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	群馬交響楽団 宇都宮特別公演	4/6 (土)	大ホール	日本を代表するオーケス トラのコンサート	有料	1,000	961
2	THE ALFEE コン サート	4/20 (土)	大ホール	日本を代表するロックグ ループのコンサート	有料	1,600	1,920
3	徳永英明コンサ ート	4/21 (日)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,600	1,920
4	さだまさしコンサ ート	6/25 (火)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,600	1,896
5	おかあさんといっ しょ公開収録	7/13 (土)	大ホール	人気番組から飛び出した キャラクターショー	有料	3,200	4,076
6	稲川淳二怪談ナ イト	7/13・14 (土・日)	小ホール	日本を代表する語り手の トークライブ	有料	700	895
7	恐竜パーク	7/23 (火)	大ホール	子供に人気のエンターテ イメントショー	有料	2,400	1,600
8	児童劇「しまじろ う」公演	7/27 (土)	大ホール	人気番組から飛び出した キャラクターショー	有料	2,400	2,367
9	らんらん井たのしく ♪みゅーじっく	8/4 (日)	小ホール	未就学児の親子を対象 に、家族そろって楽しめる 演奏会	有料	350	441
10	ブラスト!	8/18 (日)	大ホール	海外のパフォーマンス集 団によるコンサート	有料	1,200	1,936
11	玉置浩二コンサ ート	9/14 (土)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,600	1,902
12	バンクシアトリオ	9/28 (土)	小ホール	日本を代表するジャズア ーティストによるコンサ ート	有料	300	384
13	薬師丸ひろ子コン サート	9/29 (日)	大ホール	日本を代表する女性歌 手による公演	有料	1,600	1,930

(単位：人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
14	玉川克室内楽コン サート	10/5 (土)	小ホール	国内を中心に活躍するク ラシックアーティストのコン サート	有料	300	92
15	平井大コンサート	10/13 (日)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサート	有料	1,400	1,900
16	児童劇「しまじろ う」公演	11/3 (日)	大ホール	人気番組から飛び出した キャラクターショー	有料	2,400	2,044
17	吉川晃司コンサ ート	11/9 (土)	大ホール	日本を代表する男性歌 手のコンサート	有料	1,600	1,888
18	THE ALFEE コン サート	11/10 (日)	大ホール	日本を代表するロックグ ループのコンサート	有料	1,600	1,940
19	松平健＆コロケ コンサート	11/16 (土)	大ホール	国内で人気のタレントに よるパフォーマンス	有料	3,200	2,895
20	杉山清貴コンサ ート	11/24 (日)	小ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサート	有料	350	411
21	ディズニー・オン・ クラシック	11/30 (土)	大ホール	人気キャラクターによるク ラシックコンサート	有料	1,600	1,852
22	アンパンマンミュ ージカル	12/1 (日)	大ホール	人気番組から飛び出した キャラクターショー	有料	2,400	4,817
23	スキマスイッチコン サート	12/8 (日)	大ホール	日本を代表するロックグ ループのコンサート	有料	1,200	1,910
24	渡辺貞夫コンサ ート	12/14 (土)	大ホール	日本を代表するジャズ演 奏家のコンサート	有料	1,600	1,811
25	恐竜ラボ	2/1・2 (土・日)	大ホール	子供に人気のエンターテ イメントショー	有料	6,000	4,010
26	高嶋ちさ子コンサ ート	2/14 (金)	大ホール	日本を代表するヴァイオ リニストのコンサート	有料	1,600	1,877

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
27	黒岩航紀ピアノリ サイタル	3/1 (土)	小ホール	日本を代表するピアニス トのコンサート	有料	300	323
28	スターダストレビュー コンサート	3/9 (日)	大ホール	日本を代表するロックグ ループのコンサート	有料	1,200	1,641
29	シグナス 25 周年 記念事業	3/29 (土)	小ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	350	490
舞台芸術鑑賞事業(29 事業)小計／ 29 事業実施						46,650	52,129
自主事業(47 事業)合計／ 46 事業実施						67,640	71,924

イ 特定費用準備資金活用事業

特定費用準備資金を活用して、舞台芸術鑑賞事業を実施しました。

(ア) 舞台芸術鑑賞事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	ウィーン少年合唱 団	4/27 (土)	大ホール	世界を代表する少年合 唱団のコンサート	有料	1,200	1,690
2	THE JAZZ AVENGERS コンサ ート	5/10 (金)	小ホール	女性8人によるジャズバ ンドのコンサート	有料	350	242
3	東京フィルハーモ ニー交響楽団演 奏会	11/23 (土祝)	大ホール	日本を代表するオーケス トラの演奏会	有料	1,200	962
舞台芸術鑑賞事業(3 事業)小計／ 3 事業実施						2,750	2,894
特定費用準備資金活用事業(3 事業)合計／ 3 事業実施						2,750	2,894

ウ 受託事業

宇都宮市から委託を受けて、文化芸術活動の育成・支援事業、地域文化の創造事業及び舞台芸術鑑賞事業を実施しました。

(ア) 文化芸術活動の育成・支援事業

a 教育普及事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	劇団四季ミュージカル「こころの劇場」	4/25 (木)	大ホール	市内小学4年生以上対象の舞台芸術鑑賞会	無料	2,400	2,678
2	宇都宮市小学校 日本舞踊鑑賞教室	6/18 (火)	小ホール	市内小学校の高学年を対象に、日本舞踊の実演を通して学習する鑑賞教室	無料	250	146
3	第1・2回高校生 演劇ワークショップ	7/23・24 (火・水)	小ホール	県内高校生の演劇部員を対象とした、舞台の基礎知識を習得する講習会	無料	500	498
4	第3回高校生 演劇ワークショップ	12/14 (土)	小ホール	県内高校生の演劇部員を対象とした、舞台の基礎知識を習得する講習会	無料	250	193
5	第4回高校生 演劇ワークショップ	2/1 (土)	展示室	県内高校生の演劇部員を対象とした、舞台の基礎知識を習得する講習会	無料	200	160
6	中学生 演劇ワークショップ	7/25 (木)	小ホール	市内中学生の演劇部員を対象とした、舞台の基礎知識を習得する講習会	無料	250	200
7	伝統芸能鑑賞講座 能	8/24 (土)	第1 会議室	能の基本的な知識を習得する講座	無料	70	33
8	伝統芸能鑑賞講座 邦楽	9/16 (月祝)	第2 練習室	邦楽の基本的な知識・演奏技術を習得する講座	無料	70	40
9	伝統芸能鑑賞講座 文楽	2/16 (日)	小ホール	文楽の基本的な知識を習得する講座	無料	250	246
10	オーケストラ鑑賞講座「ファミリーコンサート」	3/2 (日)	大ホール	オーケストラの演奏を聴き、音楽や楽器の楽しさに親しむ講座	無料	1,400	1,228
11	宇都宮ユース邦楽合奏団演奏会 & チャレンジワークショップ	3/23 (日)	小ホール	邦楽の基本的な知識・演奏技術を習得し、その成果を舞台上で披露する。	有料	350	288
12	芸術文化講師派遣事業「ふれあい文化教室」	通年 (109校)	各学校	小中学校及び特別支援学校に出向き、伝統音楽・古典芸能等のワークショップ	無料	13,000	10,117
教育普及事業(12事業)小計／ 12事業実施						18,990	15,827

b 文化芸術活動の発表機会提供

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	宇都宮市民芸術祭	5月～7月	文化会館 市関連施設 他	市民参加型の芸術祭。茶華道,ギャラリー,ホール各部門にて開催	一部 有料	10,000	11,054
2	エスペール賞受賞者成果発表公演オーディション	12/7 (土)	栃木県総合文化センター	第16回宇都宮エスペール賞受賞者による成果発表公演開催のための出演者オーディション	有料	100	98
3	シティホールふれあいコンサート	年6回	小ホール	プロ・アマを問わず演奏者を募集し,ホールでコンサートを開催	無料	400	590
文化芸術活動の発表機会提供(3事業)小計／ 3事業実施						10,500	11,742
文化芸術活動の育成・支援事業(15事業)小計／ 15事業実施						29,490	27,569

(イ) 地域文化の創造事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	学生邦楽フェスティバル	10/20 (日)	宇都宮 短期大学	小学生から大学生による邦楽演奏会	無料	300	312
2	企業連携事業	5/3(金祝) 7/22(月) 8/17(土)	ミナテラス とちぎ	市内施設に出向き,地元企業と協働事業を開催	無料	100	3,060
地域文化の創造事業(2事業)小計／ 2事業実施						400	3,372

(ウ) 舞台芸術鑑賞事業

(単位:人)

No.	事業名		開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	プロ ムナ ード コン サート	PC149 ワルターアウア ーフルートリサ イタル	5/26 (日)	小ホール	日本を代表するアー ティストによるリサイタル	有料	350	262
2		PC150 金川真弓&久 末航デュオ・リ サイタル	9/29 (日)	小ホール	日本を代表するアー ティストによるリサイタル	有料	350	257
3		PC151 隠岐彩夏&矢 部達哉&横山 幸雄アンサン ブル	10/27 (日)	小ホール	日本を代表するアー ティストによるリサイタル	有料	350	289
4		PC152 務川慧悟ピア ノリサイタル	12/15 (日)	小ホール	日本を代表するアー ティストによるリサイタル	有料	350	474
5	春の響 2024		5/19 (日)	小ホール	地元演奏家との共演 による箏,尺八,三弦な ど日本古来よりの楽 器による演奏会	有料	350	408
6	新春市民寄席		1/13 (月祝)	小ホール	日本を代表する落語 家による公演	有料	350	405
7	伝統芸能鑑賞シリ ーズ人形浄瑠璃「文 楽」公演		3/8 (土)	大ホール	日本の伝統芸能「文 楽」公演	有料	500	598
舞台芸術鑑賞事業(7 事業)小計／ 7 事業実施							2,600	2,693
受託事業(24 事業)合計／ 24 事業実施							32,490	33,634

(単位:人)

事業数		目標入場者数	入場者
自主事業(47事業)合計		67,640	71,924
特定費用準備資金活用事業(3事業)合計		2,750	2,894
受託事業(24事業)合計		32,490	33,634
全事業(74事業)合計		102,880	108,452

第45回宇都宮市民芸術祭

部門	事業名	開催日	料金	入場者数	会場
オープニング	開幕展	5/16(木)～19日(日)	無料	245	展示室
茶華道	華道展	5月25・26日(土・日)	無料	548	展示室
	茶会	5月26日(日)	有料	483	和室等
ギャラリー	書道展	5/30(木)～6/2(日)	無料	424	展示室
	日本画・彫刻・工芸展	6/13(木)～16(日)		304	
	洋画・版画展	6/20(木)～23(日)		556	
	写真展	6/27(木)～30(日)		623	
ホール	民謡民舞大会	5月12日(日)	無料	410	小ホール
	オーケストラ公演 宇都宮シンフォニーオーケストラ	5月12日(日)	有料	1,490	大ホール
	謡曲大会	5月25日(土)	無料	195	小ホール
	吟詠剣詩舞祭	6月2日(日)	無料	300	小ホール
	オペラ公演	6月8日(土)	有料	355	小ホール
	邦楽演奏会	6月9日(日)	有料	280	小ホール
	オーケストラ公演 栃木県交響楽団	6月16日(日)	有料	1,618	大ホール
	市民歌謡祭	6月22日(土)	有料	428	小ホール
	ミュージカルカーニバル	6月23日(日)	有料	646	大ホール
	バレエ&ダンスフェスティバル	6月30日(日)	無料	1,104	大ホール
	合唱フェスティバル	6月30日(日)	無料	716	小ホール
	大衆芸能祭	7月7日(日)	無料	329	小ホール
	オーケストラ公演 宇都宮大学管弦楽団	休 催	-	-	-
	日本舞踊祭	企画年度	-	-	-
	演劇公演	企画年度	-	-	-
	ミュージカル パフォーマンスコンテスト	企画年度	-	-	-
入 場 者 合 計				11,054	

※上記以外の開幕式典(1,490人)、軽音楽祭(51,180人)、メディア芸術(6,518人)、文芸(121人)については、宇都宮市事業として実施しました。

(2) 宇都宮美術館

ア 自主事業

財団の自主財源を活用して、地域・学校との連携事業を実施しました。

(ア) 地域・学校との連携事業

美術館、友の会、豊かな郷づくり推進協議会からなる実行委員会を組織し、地域・学校との連携事業として実施しました。

(単位:人)

No.	事業名	開催期間 会 場	内 容	目標 参加者数	参加者
1	子どもフェスタ in 文化の森 2024	5/5(日祝) 1 日 文化の森	美術館が友の会、地元自治会及び学校と連携し、うつのみや文化の森で音楽の発表や体験型事業を実施した。	3,000	5,000
自主事業合計		1 日	1 事業実施	3,000	5,000

イ 受託事業

宇都宮市から委託を受けて、展示事業、美術作品の収集・保管・貸出事業、教育普及事業、地域・学校との連携事業を実施しました。

(ア) 展示事業

a コレクション展

宇都宮美術館の様々な所蔵品を可能な限り市民に公開できるよう、企画性を持ったコレクション展を開催しました。

(単位:人)

No.	事業名	開催期間 会 場	内 容	目標 観覧者数	観覧者
1	令和5年度 第3回・ コレクション展	4/1(月) ～ 4/7(日) 6 日 (会期: 3/1～4/7 33 日) 展示室 1	世界・日本・宇都宮にゆかりの美術、デザインなど収集方針の各領域を横断するテーマを章毎に設け、コレクションを紹介した。第3回では「見る」ということを全体のテーマとして掲げ、視覚による認識・経験と美術作品の関係を考える機会となるような展示を構成した。	800 ※3 (4,800)	1,069 ※4 (18) ※5 (3,624)
2	令和6年度 第1回・ コレクション展 1期: 4月26日～7月7日 2期: 7月9日～9月16日 3期: 9月22日～11月10日 4期: 11月12日～12月28日	4/26(金) ～ 12/28(土) 207 日 展示室 1	第1回では「過去と未来をつなぐカギとしての美術作品」を全体のテーマとして掲げ、美術作品を手掛かりにして過去に思いを馳せたり、ある過去の出来事や物語に由来するイメージの広がりを楽しんだりする機会となるような展示を構成した。 また、特集展示として第1期・2期の期間に柚木沙弥郎、第3期・4期の期間に瀬本容子を取り上げた。	26,600	30,557 ※4 (3,859)

No.	事業名	開催期間 会 場	内 容	目標 観覧者数	観覧者
3	第2回・ コレクション展	2/16(日) ～ 3/30(日) 36日 (会期：2/16～5/6 67日) 展示室1	第2回ではルネ・マグリットの 絵画2点とともに、彫刻作品を 展示した。また、特集展示とし て近年めざましい活躍で知ら れる黒川弘毅を取り上げた。会 場では一部の彫刻作品に触る ことができる。	5,400 ※3(9,700)	4,746 ※4(56)
コレクション展合計		249日	3事業実施	32,800	36,372

※3()内は会期の総目標観覧者数

※4()内はコレクション展のみを鑑賞した観覧者数

※5()内は会期の総観覧者数

b 企画展

多様な美術・デザインの表現を紹介するために、単独或いは他の美術館等との共同で、国内外の優れた作品による企画展示を行いました。

(単位：人)

No.	事業名	開催期間 会 場	内 容	目標 観覧者数	観覧者
1	イヴ・ネッツハマー ささめく葉は空気の 言間い	4/1(月)～ 5/12(日) 36日 (会期：3/10～5/12 55日) 展示室2・3 中央ホール	スイスを代表する映像インス タレーション作家、イヴ・ネ ッツハマー(1970-)による、 日本初の個展。宇都宮という 土地の深層を他者の視点で読 み解き、優美に浮かび上がら せた。	7,000 ※6(9,000)	6,273 ※7(8,641)
2	大川美術館コレクシ ョンによる20世紀ア ートセレクション ーピカソ、ベン・シ ャーンからポップア ートまで	6/9(日) ～ 8/18(日) 61日 展示室2・3	大川美術館のコレクションよ り20世紀にパリで生まれた さまざまな潮流の作品から大 戦後のアメリカ美術までを紹 介した。	12,000	13,063
3	コスチュームジュエリー ー美の変革者たちーシャネ ル、ディオール、スキャパ レッリ 小瀧千佐子コレク ションより	9/8(日) ～ 12/15(日) 85日 展示室2・3	20世紀前半にうまれたコス チュームジュエリーの展開を 包括的に紹介する日本初の展 覧会。シャネルやディオール、 その他デザイナーらによる、 素材に縛られない自由なデザ インの作品400点あまりを紹 介した。	20,000	15,066
4	第6回宇都宮美術の 現在展	2/16(日)～ 3/30(日) 36日 (会期：2/16～4/6 42日) 展示室2・3 中央ホール	第6回目となる宇都宮市にゆ かりを持ち制作・発表を行っ ている現役アーティストの作 品を紹介する展覧会。 日本画、洋画、版画、彫刻・ 立体、工芸、書、写真の7分 野114点の作品を展覧した。	6,700 ※6(7,900)	5,396
企画展合計		218日	4事業実施	45,700	39,798
展示事業合計(7事業)			7事業実施	78,500	76,170

※6()内は会期の総目標観覧者数

※7()内は会期の総観覧者数

(イ) 美術作品の収集・保管・貸出事業

a 美術作品の収集

当館の収集方針に基づき、美術作品の収集調査活動を行いました。令和6年度はラウル・デュフィのリトグラフ《電気の精》(10点組)のほか、デュフィの木版画1点、陽咸二の彫刻1点を収集し、収蔵作品の合計は6,979点となりました。

b 作品の保管

令和7年3月31日現在、保管している作品は6,979点で、その内訳は次のとおりです。

日本画	油彩・平面	水彩素描	版画	彫刻・立体	グラフィック デザイン
81	426	583	2,253	196	2,584
プロダクト・ デザイン	写真	工芸	アーティスト・ ブック	資料その他	合 計
308	34	1	23	490	6,979

c 作品の貸出

No.	作 品 名	作 者 名	展示会場
1	少年肖像(村上巖氏十七歳)	岸田劉生	東京ステーションギャラリー ほか3館
2	かげろう - 4013	吉田克朗	神奈川県立近代美術館葉山 ほか1館
3	夏図習作 ほか3点	黒田清輝 ほか	栃木県立美術館
4	夏図習作	黒田清輝	新潟県立近代美術館 ほか1館
5	中洲月夜の図	高橋由一	渋谷区立松濤美術館
6	静物 ほか1点	マルク・シャガール	アルベルティーナ美術館
7	自画像	中村彝	茨城県近代美術館
8	吃水線／面	島州一	富山県美術館
9	ココアポット ほか5点	オットー・リンディヒほか	国立新美術館 ほか1館
10	三人のアラビア人 ほか6点	パウル・クレー ほか	愛知県美術館 ほか2館

(ウ) 教育普及事業

美術館が持っているノウハウや多様な文化関連の情報等を活かし、市民の文化・教育活動、生涯学習の育成・支援をすると共に、うつのみや文化の森公園を有効に活用した事業を実施しました。

a 展覧会関連事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	内 容	目標 参加者数	参加者
1	大川美術館コレクションによる20世紀アートセレクション 講演会「大川美術館のコレクションと20世紀アート」	6/15(土) 1 日	講師に田中淳氏（公益財団法人大川美術館 館長）を迎えて、大川美術館とその創立者大川栄二氏のこと、20 世紀アートの複雑な様相についてお話いただいた。	80	56
2	大川美術館学芸員による ギャラリートーク	6/22(土) 1 日	大川美術館学芸員による作品解説	20	54
3	コスチュームジュエリー 講演会	9/15(日) 1 日	講師に小瀧千佐子氏（本展監修者/コスチュームジュエリー研究家）を迎えて、コスチュームジュエリーとはなにか、普及した時代背景やデザイナーの人生と様式美等、コスチュームジュエリーの魅力についてお話しいたいただいた。	80	100
4	コスチュームジュエリー ワークショップ「ヴェネチアンビーズで楽しむ手作りネックレス」	9/29(日) 1 日 (2 回)	講師に小瀧千佐子氏(本展監修者・コスチュームジュエリー研究家)を迎えて、ヴェネチアンビーズのネックレスを作るワークショップを行った。小瀧氏によるヴェネチアンビーズの歴史やビーズの種類・特徴などについての解説つきで、ヴェネチアンビーズへの理解も深めていただいた。	12 12	12 9
企画展関連事業合計		4 日	5 回実施	204	231

b 美術講座

(単位:人)

No.	事業名	開催日	内 容	目標 参加者数	参加者
1	美術講座 トーク+ワークショップ 「彫刻を抱きしめよう」	2/22(土) 1 日	彫刻家・黒川弘毅氏と一緒に、展示室内の彫刻に触りながら「触覚の芸術」を感じる経験をした。参加者には視覚障がいのある方もいらしたが、晴眼者と同じように彫刻を楽しんでいたようにだった。	20	18
美術講座合計		1 日	1 回実施	20	18

c 森のコンサート

(単位:人)

No.	事業名	開催日	演奏者・曲目	目標 参加者数	参加者
1	第117回森のコンサート 「新・つづみ物語 ～朗読と横笛で紡ぐ～」	5/11(土) 1日	出演: 臼井佳子氏(朗読) / 狩野嘉宏氏(横笛) / 福原貴三郎氏(鼓) / 宮田徳夫氏(画) 曲目: 狩野嘉宏 / 「星河」・「宙」・「暁」(「新・つづみ物語」より) ほか	150	132
2	第118回森のコンサート 「栃木県吹奏楽団ミニステージ～森の香りにSwingさせて…～」	7/20(土) 1日	出演: 特定非営利活動法人 栃木県吹奏楽団 曲目: J. クレナー / ジャスト・フレンズほか	150	136
3	第119回森のコンサート 「サウンドウィズフルートアンサンブルコンサート～フルート×名画の調べ～」	9/28(土) 1日	出演: サウンドウィズフルートアンサンブル 曲目: 三浦真理 / ファンタスティック・モネほか	150	140
4	第120回森のコンサート 「心晴れるコンサート～秋空に響くハーモニー～」	11/16(土) 1日	出演: ヴェルデ会 橋本由香氏(ソプラノ)・田代直子氏(メゾ・ソプラノ) / 中山里紗氏(ピアノ) 曲目: J. オッフエンバック / オペラ「ホフマン物語」より “舟歌” ほか	150	131
5	第121回森のコンサート 「コーロ・アマービレコンサート～春の訪れのひと時を歌声と共に～」	3/15(土) 1日	出演: コーロ・アマービレ 曲目: G. カイモ / はるののべにククうたうほか	150	142
森のコンサート合計		5日	5回実施	750	681

d 公園活動事業

① 森のアトリエ

(単位:人)

No.	事業名	開催日	内 容	目標 参加者数	参加者
1	「森の細胞をつくろう」	8/3(土) 8/10(土) 2日(両日参加)	山形敦子氏(アーティスト)を講師に招き、自然物やアクリル絵具を用いて「森の細胞」をつくるワークショップを行った。	20 20	15 15
森のアトリエ合計		2日	2回実施	40	30

② 自然観察会

(単位:人)

No.	事業名	開催日	講師・内容	目標 参加者数	参加者
1	「夏のいきものを探そう」	7/27(土) 1日	公園敷地内の植物や昆虫など、夏の生き物の観察。 ※熱中症予防ガイドラインに基づき開催を中止	30	中止
2	「水辺のいきものを観察しよう」	9/21(土) 1日	魚や両生類など、文化の森の水辺に生息する生き物を探して観察した。 講師：遠藤隼氏、川田裕美氏 高橋伸拓氏	30	25
3	「リースをつくろう」	11/30(土) 1日	蔓や木の実、松ぼっくり等を使ったクリスマスリース作りを行った。 講師：遠藤孝一氏、遠藤隼氏 遠藤康子氏	30	26
4	「リースをつくろう」	12/1(日) 1日	蔓や木の実、松ぼっくり等を使ったクリスマスリース作りを行った。 講師：遠藤隼氏、川田裕美氏 森嶋佳織氏	30	20
5	「里山の野鳥を観察しよう」	3/8(土) 1日	うつのみや文化の森に生息する鳥の観察をした。 講師：遠藤孝一氏、遠藤隼氏 川田裕美氏	30	26
自然観察会合計		5日	4回実施	150	97

e その他の教育普及事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	内 容	目標 参加者数	参加者
1	コレクション展 ギャラリートーク	コレクション展 開催中の 水・木・日・祝日 102日	作品解説ボランティアによる コレクション展の作品解説	510	649
2	企画展 ギャラリートーク	企画展開催中の 隔週土曜日 (不定期) 8日	担当学芸員による企画展示の 解説	160	270
3	団体鑑賞の受け入れ	随時 39日 39団体	施設解説、作品解説	1,170	1,047
その他の教育普及事業合計		149日・団体	149回・39団体受け入れ	1,840	1,966
教育普及事業合計(5事業)			166回・39団体受け入れ	3,004	3,023

(エ) 地域・学校との連携事業

a 宇都宮美術館訪問鑑賞会

(単位:人)

No.	学校名	開催日	内 容	目標 参加者数	参加者
1	篠井小学校 5・6 年生	7/18(木)	小中学生を対象に市の借り上げ バスで送迎し、宇都宮美術館の 美術作品鑑賞を支援した。	年間 3 校	25
2	城山中央小学校 5・6 年生	11/28(木)			60
3	雀宮中央小学校 5・6 年生	2/27(木)			94
訪問鑑賞会合計		3 日・3 団体	3 回実施	—	179

b トビダス美術館(出前授業)

トビダス美術館は、宇都宮美術館学芸員を講師として学校に派遣し、授業のお手伝いをする学芸員派遣事業として実施しました。

(単位:人)

No.	学校名	開催日 会 場	内 容	目標 参加者数	参加者
1	西原小学校	6/25(火) 西原小学校	「作品鑑賞の練習をしよう」 2 年生 2 クラス 担当：小堀 修司主任学芸員	7 校 (14 クラス)	38
2	瑞穂台小学校	7/12(金) 瑞穂台小学 校	「絵を言葉にしてみよう」 6 年生 3 クラス 担当：黒木 彩香学芸員		105
3	篠井小学校	9/20(金) 篠井小学校	「世界が、ひびいている」 4 年生 1 クラス 担当：石川 潤専門学芸員		21
4	清原中央小学校	10/23(水) 清原中央小 学校	「森のおばけをつくろう」 2 年生 2 クラス 担当：藤原 啓学芸員		54
5	岡本小学校	12/4(水) 2/27(木) 岡本小学校	「卒業記念 時を重ねる時計 作り」 6 年生 2 クラス 講師：保坂 朱音氏(陶芸家) 担当：前村 文博主任学芸員		51
6	平石北小学校	1/22(水) 平石北小学 校	「ジャズのリズムを感じて」 6 年生 1 クラス 担当：古本 智恵学芸員		34
7	晃宝小学校	2/13(木) 晃宝小学校	「上手な絵って何だろう？」 5 年生 3 クラス 担当：石井 利香学芸員		72
出前授業合計		7 校 14 クラ ス	8 回実施	—	375

c アートトーク

(単位:人)

No.	事業名	開催日 会 場	内 容	目標 参加者数	参加者
1	「対話型鑑賞で読み解く ～宇都宮の美術 10 選～」	11/28(木) 人材かがやきセンター	美術館の魅力を体験的に知ってもらうため、スライドや実物を用いて作品の「対話型鑑賞」を行った。 担当：小堀 修司主任学芸員	58	58
2	「展覧会ができるまで」	2/2(日) 下野市立国分寺図書館	展覧会の展示空間や広報物の作り方を解説し、美術鑑賞の楽しみ方を紹介した。 担当：古本 智恵学芸員	16	16
アート・トーク合計		2 日	2 回実施	74	74

d 館長講座

(単位:人)

No.	事業名	開催日 会 場	内 容	目標 参加者数	参加者
1	「贋作の話 ― 抄」	10/5(土) 講義室	佐々木吉晴館長による、贋作が作られる背景やその手口、オマージュによる模写・模倣との違いなどについて、実際の事件に基づいての講演を行った。	80	90
館長講座合計		1 日	1 回実施	80	90

e 獨協医科大学 協働事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日 会 場	内 容	目標 参加者数	参加者
1	獨協医科大学 協働事業	4/3, 5/29, 6/19, 10/2, 10/16(午前, 午後), 12/18 2/26, 3/26 美術館	獨協医科大学で教鞭をとる森永康平氏と協働で、医学生を対象に対話型鑑賞を行うことで、言語化、情報収集、共有といった診療時に必須となるスキルの向上をはかる授業。 担当：小堀 修司主任学芸員	90	90
獨協医科大学協働事業合計		8 日	9 回実施	90	90
地域・学校との連携事業合計 (5 事業)			23 回実施	244	808

(単位:人)

事業数			目標観覧者数 目標参加者数	観覧者・参加者
自主事業合計	(1 事業)	1 事業実施	3,000	5,000
受託事業合計	(17 事業)	17 事業実施	81,748	80,001
合 計	(18 事業)	18 事業実施	84,748	85,001